



平成26年4月

杉並区立富士見丘中学校

第5号

学校運営協議会だより

ストレスの行方

学校運営協議会会長

ちよう しゅんすけ
長 俊介
(日本スクールソーシャルワーク協会会長)
(修復的対話フォーラム副理事長)



日々暮らしていく中で、社会全体のストレス(社会のゆがみ)が大人に向い、大人のストレスが子どもにその子どものストレスが他の子どもに向かう。以前は大人が受ける社会的ストレスは、大人の社会の中でそれなりの受け皿が作られていたと思います。子どもたちの心が弱くなったとよく言われますが、社会(学校も含めた)にゆとりが無くなったその結果、大人たちの心にも子どもたちをフォローするだけの余裕がなくなってしまったのではないのでしょうか。誰かに自分のいらだちのはけ口を持っていくことで自分が保たれている世の中?少しずつ、大人の方から変えていきましょう。

学校・家庭・地域

校長

わたなべ せんじ
渡邊 仙二



価値観の多様化とともに、学校教育は大きな転機に立っています。そして、連日のように報道されている青少年の問題行動や教育に関する事件など深刻さを増しています。

今こそ、学校・家庭・地域がその役割を考え、ともに連携して、生徒一人一人の健やかな成長を支援し、これからの時代を担っていく人間を育てることに全力で取り組む必要があります。

富士見丘中学校では、生徒一人一人に居場所のある環境作りに努め、生徒のもつ「可能性」を引き出し、それを伸ばすことにより「感謝される学校」を創造していきます。

平成26年度学校運営協議会委員の紹介

いずかし あつこ 学校・地域コーディネーター
22・23年度PTA会長
24年度から青少年委員

愛される「うちの町の学校」へ

えんどう まさはる 浴国会地域サービス部長
ケア24高井戸や訪問介護等の担当

まちづくりは中学校から

すぎえ み え こ 16～19年度青少年委員
高井戸青少年育成委員

本校の良さ地域に伝えたい

すずき ひさお 同窓会役員(18期生)
杉並区防犯パトロール隊他

生まれ育った地元に貢献

たなか きょうこ 学校・地域コーディネーター
16・17年度PTA会長
19～24年度青少年委員

次世代をになう
子供たちのために

みやはら ひろみ 学校・地域コーディネーター
元PTA会長、学校支援本部JOINT本部長
臨床心理力ワンセラー

杉並「1」の中学校目指し

やすえ みずき 富士見丘町会会長
高井戸青少年育成会会長
富士見丘中震災救援所会長他

町会長として地域と
学校をつなぐ

やすだ ともこ 14・15年度PTA会長
リサーチ関連業務会社経営

生徒のための学校づくりを

やぶき まさのり 日本教育新聞社勤務
毎日悪戦苦闘しています。

取材の蓄積を学校づくりに
役立てたい

はまだ かつし 事務局 濱田 克利副校長

地域とのパイプ役に

平成25年度 活動報告

□学校運営協議会を月1回開催

- ・校長より経営方針などの説明・意見交換
- ・学校より行事・校内の様子についての報告
- ・教員・生徒会役員・PTA役員との懇談
- ・区の調査報告の概要説明
- ・教職員の任用に関する意見のまとめ

□学校生活に対する意識調査・結果報告

- 学校支援本部 JOINT との連携
- 区の教育シンポジウムに参加
- 学校運営協議会だよりの発行

富士見丘中学校は平成23年4月より 地域と共につくる学校 地域運営学校（コミュニティ・スクール）になりました

地域に開かれ、信頼される学校づくりを目指して、保護者・地域の方々や学識経験者が学校運営協議会委員となり、一定の権限と責任を持って活動しています。学校運営協議会では、保護者・地域の皆さん・子どもたちの声を受けとめるとともに、月1回会合を開き、教職員と学校運営について協議しています。



学校支援本部は

地域住民や元保護者らが中心になり組織された学校の支援団体です。

学校支援本部 JOINTは

学校運営協議会より1年早い平成22年4月にスタートしました。**JOINT**には、学校～家庭～地域を「つなぐ」という意味が込められています。学校運営協議会とともに、富士見丘中学校を支えています。



土曜日学校



漢字検定

小学生・大人も
漢検
受験中!